

研究に関するお知らせ

【研究課題名】

先進第 2331 号

心臓 CT 検査から得られる冠動脈、心筋、心臓弁、心機能の所見と臨床像との関連性に関する後ろ向き調査研究

【研究の概要と目的】

心臓 CT 検査は急速に普及しており、現在の循環器疾患の診療に欠くことのできない検査の一つとなっています。心臓 CT の検査技術は飛躍的に向上しており、冠動脈だけでなく心筋や心臓弁、冠動脈血流など多くの情報量を取得することが可能となっています。

本研究の目的は心臓 CT 検査により得られた情報（冠動脈、冠動脈血流、冠動脈プラーク、心筋、心臓弁、心機能の情報）を後ろ向き調査し、その診断精度や臨床像（重症度や予後）との関連性を明らかにすることです。これは将来的な循環器診療の標準化に寄与するものと考えられます。

【本研究の対象・方法】

過去 8 年間(2011 年～2018 年)に熊本大学医学部附属病院で施行された心臓 CT 検査から得られた様々な画像データ（撮影情報、画質情報、画像処理情報、画像診断所見）を解析し、診断精度や臨床像（重症度や予後）との関連性を後ろ向きに調査します。

【研究機関】

熊本大学医学部附属病院

【個人情報の取り扱い】

- ・研究結果は、学会・学術雑誌等を通じて発表する場合がありますが、その際、患者様の名前・住所など個人を特定できるような情報は一切含まれません。

【本研究への参加と撤回の自由】

- ・本研究のための患者様への費用の負担はありません。
また、研究の対象となる患者様への謝金もありません。
- ・本研究への参加は、患者様の意思で決めていただきますが、たとえ参加を拒否されても患者様への不利益は生じません。また同意された後でもそれを撤回することができ、それによって不利益を被ることも一切ありません。

【利益相反の公表と管理】

本研究は、国から交付された研究費（運営費交付金、科学研究費など）によって行われる予定ですが、本研究に携わる全研究者によって公正に費用を使って研究が行われます。本研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等臨床研究利益相反審査委員会の承認を得ております。今後も、当該研究経過を熊本大学生命科学研究部長へ報告すること等により、利害関係の公正性を保ちます。

【問い合わせ先】

研究担当者：熊本大学大学院生命科学研究部 画像診断解析学 尾田 済太郎

住所：熊本市中央区本荘 1 丁目 1 - 1 電話：096-373-5261